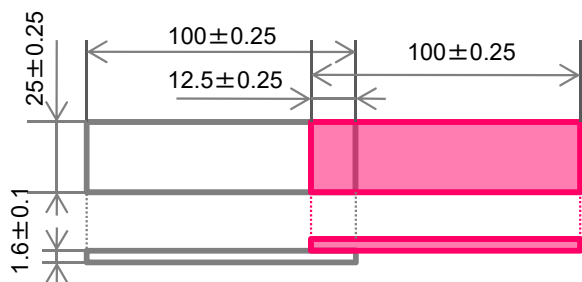


インサート成形実験のご案内 樹脂-金属接着

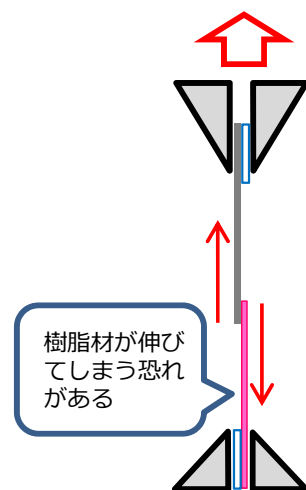
DJKでは、従来より**JIS K 6850**に準じた引張せん断試験片タイプの異材料の接合試験片を射出成形にて作製する金型を準備し、顧客の要望に応じていた。この形状では接着性が良い場合は、樹脂側が伸びて母材破壊を生じることがあり、評価を適切にできない問題があった。



JIS K 6850準拠試験片

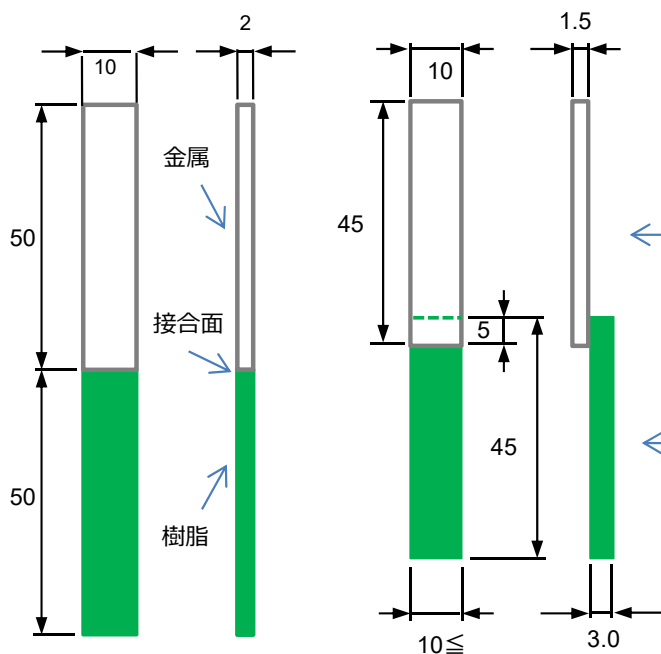


JIS K 6850準拠試験片用の金型



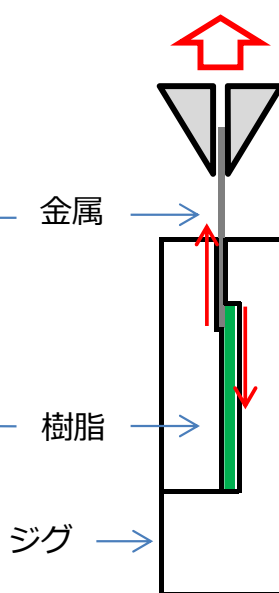
JIS K 6850 引張せん断試験

ISO 19095が制定され、規格に準拠した樹脂-金属接合試験片を射出成形にて作製し、母材破壊対策を考慮した引張せん断試験のジグを準備して顧客の実験依頼に対応できるようになった(金型作製中)。



ISO 19095 type Aの試験片の形状

ISO 19095 type Bの試験片の形状



ISO 19095 試験の仕組み



ISO 19095 引張せん断ジグと試験片の写真